

2013年6月24日

受益者の皆様へ

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

弊社投資信託の基準価額下落について

6月21日の基準価額は、金価格の大幅下落に連動して、当ファンドの主要な投資対象であるSPDRゴールドETFの価格(米ドル建て)が5%強の下落となったことを受けて、前日比約5.0%の下落となりました。

金価格の下落の要因として、米国連邦準備制度理事会(FRB)による金融引き締め観測の高まりが挙げられます。現地6月20日に、米国金融政策の決定機関である連邦公開市場委員会(FOMC)が発表した声明とその後のバーナンキFRB議長の会見を受けて、米FRBが量的金融緩和の一環として行っている債券買入れ額が、年内にも縮小されるとの見方が強まりました。それにより、金需要を支える過剰流動性が減少するとの見方や、世界の基軸通貨である米ドルに対する信認が増加して代替通貨としての金の価値が減少するとの見方が強まり、金価格の下落が加速しました。

■基準価額及び騰落率(前日比5%以上下落のファンド)

6月21日現在

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
ステートストリート・ゴールドファンド(為替ヘッジあり)	7,366円	7,756円	-5.03%

○本資料は金融商品取引法上及び投信法上の開示書類ではありません。

○本資料は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社が当ファンドの情報提供を目的として作成したものであり、投資の勧誘を目的とするものではありません。

○本資料中の過去の運用実績に関するグラフ・数値等は将来の成果をお約束するものではありません。また、市場概況等は本資料作成時点の弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。

○本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更することがあります。